

# シオンの子

第 39 号

2017.12.1

いつもありがとう

あたしはシオンホールではまっおさんとお  
 うたさんとりないさんとも取えにいつも  
 つもおけろになっていきます。いつもありがとう  
 ございませう。シオンホールのせんせいのごはん  
 をたべ大きくなります。シオンホールのせんせ  
 いふせはになっていきます。いつもありがとう  
 ございませう。シオンホールのせんせいがり  
 ったことをおめでとうとします。たとえばごは  
 んになつてせんさいがりつたらはいげんをし  
 たりげんかんそうじをします。おめでとう  
 ありがとう。いつもおれす。うれしいです。だか  
 らあたしもありがとうをうたえたいです。

小学一年女児

子持山学園「詩・作文コンクール」より



社会福祉法人子持山福祉会

理事 釘島伸博

毎年数名の子どもたちが学園を巣立って行きます。社会に出て行くとさまざまな難(困難、苦難、災難等)に出会います。しかし、それらは全て、その人が超えられる難であり、その人に乗り越えることができない難は起こらないのが宇宙の法則なのです。

人は、難を乗り越えていく過程でいろいろなことに気づかされ、人間として成長していくのです。ピンチは自分を向上・成長させるチャンスなのですね。そして、どうせ乗り越えていかなければならぬ難であれば、苦しいことを味わい、楽しんで乗り越えていくのが良いでしょう。その際に役立つのが、笑顔と「プラス言葉」です。

プラス言葉の代表格は「ありがとう」です。「ありがとう」という言葉は、漢字で「有難う」と書くように、

に、難が有ることは自分を成長させるチャンスであるからこそ、「ありがとう」なのですね。

その人の一生は、その人が考える(思った)通りになるのです(いわゆる引き寄せの法則)。良い思い、考えは、良い運を招いてくるのです。それ故に、自分の人生を良くしていくためには、良い考え(思い)を常にして、かつ行動していくことですよ。言葉を使っている(思う)のである以上、良い考え(思い)とは良い言葉を使うことになります。つまり常に良い言葉、明るく前向きなプラス言葉を使うことで、自分の人生が良くなっていくのですね。

プラス言葉と並び、人生を幸せに豊かにするもう一つの最良の方法は笑顔ですよ。「笑顔に勝る化粧なし」と諺にあるように、「笑顔」は相手や周囲の人々に対する最良の贈り物であるのみならず、自分自身に対してはストレスを軽減し、体調を良くする何よりの良薬なのですね。

これからの人生に、いつも「ありがとう」等のプラス言葉と笑顔を使っていくと、必ず幸せな人生になりますよ。最初のうちは三日坊主でも構いませんので、毎日あきらめずに実践していただく下さいね。継続して行っていると習慣になり、習慣になると自分の人格が変わって運命が良くなる、つまり幸せになれます。

### 自己修復機能 施設長 望月栄一

つまり自己修復機能を米国防総省やNSA(米航空宇宙局)が大真面目で研究しているとか。例えば、空中戦で敵に撃たれて燃料タンクに穴があいても自動的にふさがれば：：。あるいは、宇宙空間を飛行する人工衛星や探査機などは常に隕石や多数の宇宙ゴミ(使用済み人工衛星や部品等)との衝突の危険にさらされておりに自動的に直れば：：。

そんな夢のような話だが実用化に向かって急速に研究が進んでいるそうだ。車の表面の軽微な傷が放つて置いても直る塗料やスマホでディスプレイのひび割れが自然に治るコーティングなどすでに製品化されているという。

元々この機能は生物特有のものであった。広く知られているのはトカゲの尻尾を切り落とすため自ら尻尾を切り落として逃げる。後に尻尾は再生する。生物の一種である人間もこれほど顕著ではないが自己修復機能を持っている。病气やけがに薬を使ったり手術を

したりするが、自己修復機能がなければ治らない。傷口もふさがらない。それらは自己修復機能を助けているに過ぎない。

ならば自己修復機能は高めておきたい。それにはどうすれば良いのだろうか？ この年になって感じるのはやはり、食事・運動・睡眠の質を高めることだ。根拠はないがそう思う。

ところで、心には自己修復機能はあるのだろうか？ あると信じたいが甚だ弱そうだし、修復に時間もかかりそう。

子どもも職員も心は大丈夫かと心配になる。施設長としては何が出来るだろう、何を為すべきか、「新しい養育ビジョン」なるものが出され情報が錯綜する中、しつかりと見極めていきたいと思う。

(「TBSラジオ森本毅郎スタンバイ・日本全国八時です9\14」を聴いて)





毎年行われる五月五日子どもの日の集い。シオンホームに三名の卒園生が遊びに来ました。他愛もない話、笑い声、卒園したのにそこにいるのが自然で「懐かしいな」と感じた時間。ホームの子どもたちも「なんか懐かしいね、昔に戻ったみたい」と言っていたのが印象的でした。入職以来ホームを、子どもたちが嫌なことがあっても「家に帰るか」と戻って来られる場所にしたと思うています。「寄り添う」とは？「一緒にいる事」「話を聞く事」どうしたら良いのだろうか？最近考えます。

「人生リセットしたい、生まれた時からやり直したい」と言われた時、どう答えたら良いのか言葉が見つかりませんでした。どうしてあげる事も出来ない想い、苦しみにどう寄り添ったら良いのか？何をしてあげたら良いのか？私たち職員は、一番側にいる人間ですが家族ではありません。子どもの人生を代わりに歩む事も、ずっと側で見守って責任を持つこともできません。けれど苦しい時、辛い時、嬉しい事があった時「顔を見に行こうかな？学園に行ってみようかな」と思える場所でありたいと考えています。今年の五月五日は、その夢が少しだけ実現できた様で嬉しい気持ちになりました。



約一年半、毎週金曜日に学習ボランティアとして中学生二人と勉強をしています。『教える』という機会は初めてで、その難しさを常々感じています。が、「分かった」「できた！」という明るい表情は、何よりも嬉しいもので私の励みになっています。

当初は、まだ学生で実力不足なのではないか、交流が深まらなかつたらどうしようかなど不安や緊張を抱えていましたが、手紙やお土産を交換したり、同じ時間を過ごしたりするうちに徐々に打ち解けることができ、今では勉強だけでなく、進路や人間関係の相談なども行えるようになってきました。

教師を目指しているため、勉強を通してより分かりやすい説明、課題を乗り越える最善の方法、適切な指示など私自身も成長させてもらっています。彼女たちはあと数ヶ月で中学三年生となり、大事な時期を迎えます。充実した有意義な時間となるよう私自身も頑張りたいと思います。これからもよろしくお願い致します。

学習ボランティア

新井佳奈絵

学園をまたいでいく「らじ」



# 子ども達の成長

★中学1年生 男子  
初めての部活。辛い事もあるけど、めげずに頑張る姿に大きな成長を感じます。

★小学校1年生 女子  
入学した頃は荷物が重いと泣いて帰ってきたけれど、今では「ただいま！」と元気に帰って来ています。

★幼稚園年中 男子  
机の上がいつも綺麗でお片付けができるようになりました。絵本も片付けてくれて、オレがやったんだと得意気です！

★幼稚園年中児 男子  
上手に服をたためるようになりました。崩さずにそっとタンスにしまう事も出来るのでとっても助かります。

★小学6年年生 女子  
5年生からはじめた金管。泣いていた事もあったけど練習頑張ったね。運動会の鼓笛姿かっこよかったです。

★中学3年生 女子  
前までは頼んだ時に手伝ってくれていましたが、最近は言わなくても配膳や下の子の面倒を見てくれてます。

★高校1年生 男子  
「小さい子苦手」と言いつつ、いつもさり気なく面倒を見てくれて本当にありがとうね！

★3歳児 女子  
朝ご飯の時いつも先に食べていたけれど、今ではみんなと一緒に「いただきます」をして食べれるようになりました。

★高校2年生 男子  
朝早く起きるのが苦手ですが、しっかり自分で起き、遅刻せず、休まず部活を頑張っています。

# かがやく星たち



# 運動会よく頑張りました！

## ～小学校運動会～



小学校最後の運動会だったので一生懸命頑張りました！



徒競走で1位を取れました☆

初めての組み立て体操、かっこよかったですよ



徒競走リレーのアンカーとしてみんなに協力できるように精一杯走りました！



マーチングでホルネットを頑張りました！



夏休みも学校に行って練習を頑張ってたね！とても上手でした☆



## ～幼稚園運動会～



去年は恥ずかしくなっちゃったけど、今年は上手に踊れました！

リレーでめかせて1番になれたよ！



上を向いて歩こうを上手に踊れたよ！



## 卒業後の進路と抱負

来年の春で6人の高校3年生が子持山学園を卒園します。下の子の面倒をよく見てくれて、行事では学園全体を盛り上げてくれている頼もしい子ども達です。残り少ない学園生活、一緒に楽しもうね☆



高校三年生 女子

私が学園生活から学んだことは、「自分でやるべき事は自分でやる」です。卒業後は一人立ちをし、わがままを言える相手もいません。自分でできそうなことは何でも挑戦させてくれた職員の方々に感謝しています。私は卒業後、ホテルの専門学校の夜間部に進学します。風間に働いてからの学校は大変だと思いますが、やるべき事をしっかりと、何事も諦めない気持ちで頑張りたいです。

高校三年生 女子

私は、埼玉の身体障害者施設に内定を頂くことができました。今まで、応用実習で学んできた介護技術や専門的な知識を活かし、来年の四月から働いていこうと思いません。まだまだ自分に足りないものが沢山あり、大変だと思いますが、自分の選んだ道を突き進んでいきたいです。四月からは「利用者本位の介護」を意識して頑張りたいと思います。

# 星座

## 夏休みのホーム旅行

**シオン**  
としまえんに行きました。プールでも遊園地でもみんなで大はしゃぎ！別日に川場のフィッシングプラザで釣りをしながらバーベキューも楽しみました！



**まこと**  
サンリオピューロランドに行きました！サンリオの世界をみんなで楽しみ、思い出がたくさん作れた1日でした！



**めぐみ**  
日光で観光、バーベキューをしました。夜は、キャンプだホイ、もうじゅう狩りに行こうよで大盛り上がり。とてもいい経験になりました。

**浅田**  
プールに羽田空港に中華街にオービィ横浜と移動。楽しいだけではなく、長距離ドライブや待ち時間など子どもには退屈な体験もマナー守って行動出来ました。



魚のつかみ取りをしたよ！



**のぞみ**  
八景島シーパラダイスに中華街！みんなでたくさん歩いて、たくさん話をして、本当にいい思い出になりました。たのしかったね！

**ほし**  
ディズニーシーに行きました。当日はすごく暑くて混んでいましたが、お目当てのものに乗ったり、買ったたりして、とても楽しんでいる様子でした。



**ひかり**  
学園生活最後の旅行は姉妹で買い物に行きました。好きな服を買い食事をして、良い思い出になりました。アンパンマンミュージアムも楽しかったね！



浅草に行ったよ！

**わかば**  
電車大好きな高3生。最後の旅行が大切な思い出になるように、みんなで電車旅をしたね。初めての電車、初めて見る景色。どんな風景が心に残ったかな？



# 活動報告

平成29年5月～平成29年11月

- ・子どもの日のつどい
- ・田植え体験、稲刈り体験（雨で中止）
- ・渋川教会子どもの教会
- ・ピクニック、花の日礼拝、キャンプ他
- ・群馬SAC同様主催交流会に参加
- ・（学園内で交流会、ハロウィンパーティー）
- ・ハンドマツサージ（竹之内ボラ）
- ・群馬県児童養護施設連絡協議会大会
- ・（ドッチボール、ソフトボール、サッカー）
- ・JR東労組様より行事招待
- ・（ボーリング、ソフトボール、上野動物園旅のプレゼント）
- ・じゃがいも植え、収穫（篠原ボラ）
- ・鯉沢地区納涼祭（地域行事）
- ・鈴木せい子先生「命の講話」
- ・山田昇記念財団様「自然体験会」
- ・園内保育「お泊り保育」
- ・公益財団法人「あいである」様
- ・マネークリップレクチャー（高校生対象）
- ・お好み焼き「MOMO」へ食事（食事券ご奉仕）
- ・各ホーム夏の旅行
- ・創立記念日（八月一日）
- ・幼・小・中運動会
- ・小政館様握り寿司ご奉仕
- ・子持山登山
- ・群馬ヤクルト様「食育教室」
- ・セコム安全対策教室（職員対象）
- ・児童祝福式（七五三のお祝い）
- ・七五三写真撮影
- ・（高崎和田ライオンズクラブ様のご奉仕）
- ・ザスパ草津サッカー観戦招待

※その他、多数の招待、寄贈、ご奉仕などに感謝。

平成29年12月1日入所児童状況

- ・幼児 一〇名
  - ・小学生 一六名
  - ・中学生 九名
  - ・高校生 一五名
- 計五〇名



## 『マネークリップ』レクチャーの様子

この夏、公益財団法人あいであるの社員さんにお越しいただき、職員が「マネークリップ」の対応方法を学びました。その後、職員から子どもたちに向けてレクチャーしました。「うわあ、大変な出費だ！」「今回は買わずにガマンしよう」などとゲームを楽しみながら自然に体得している様子でした。

また、昨年より卒園生への実家便支援もお願いしています。ありがとうございます。

※マネークリップ、実家便については、あいであるHPを参照してください





テーマは子ども・家族への援助者としての「わたし」築こう「支援の輪」でした。子どもたちを支援していくうえで、大切なことは、組織としてのチームワークでした。チームで問題を共有し、一緒に考えていくことが問題解決への一歩でした。四年目の私ができる組織としての役割は、問題や悩みを抱えた時に「恥ずかしい、どうしよう」と一人で解決しようとせず、まわりの人たちに相談する事でした。

担当 林香保留

初日の基調講演ではどんな知識があり、スキルアップをして、子どもとの信頼関係がなければ意味がないという言葉が胸に響きました。分科会では、ロールプレイをしながら悩みを打ち明けたり、事例を出してみんなで話合い、

### 日本キリスト教児童福祉連盟主催 子育てワークショップ

児童福祉施設職員と研究者が一堂に会し、専門性を向上させるためのシンポジウム及び分科会、実践的体験学習です。子持山学園では毎年、複数の職員が参加しています。

支援について考えました。この取り組みを通して、小さなことでも職員同士で助け合っていくことが大切だということ学びました。子どもにして欲しい行動を伝える時は、職員同士でも同じ行動をとることが大切で、みんなで協力し合いながら支援をしていくべきという話を聞き

ました。研修を通して、自分に自信がつき、悩んでいたことが「もっと子どもと関わりたい」という思いに変わり、いい機会を頂きました。

担当 田中絵理菜



一日目の基調講演ではカーティス夫人のお話について聞きました。「人の弱みがその人の強みになる」という内容でした。弱いからできないのではなく、弱いなかにもその人の強みになる部分がたくさんあることを学び、日々の業務のなかで、できないことをできるようにすることはばかり考えてしまっていました。その子の「できない」なかに、どんなことがあったのかを考えるようになりました。「なんで〇〇をしなかったの」ではなく「〇〇ができたんだね！すごいね！」と褒めることに変わっていききました。

交替 星野采香

### 子育てワークショップ

#### フォローアップ研修に参加して

フォローアップ研修では、少人数のグループワークだった為、より深い話し合いができ、悩みを打ち明け解決策を考えたり、子どもたちに今以上のケアをどのようにすればよいかを分科会の先生から教えていただきました。「ストレングス」という言葉について、子どもたちに、「大切にされている感・自己肯定感」を与えるという事を学び、普段の生活の中でなかなか褒めてあげることが少ないため、子どもたちにとってプラスになる声掛けを意識していきたいと思えます。

担当 宮崎彩夏

「アセスメントと自立支援計画作成」子どもや家族の強みに着目して」をテーマとした加藤純講師の分科会に参加しました。

自立支援計画作成の効果として、作成前後で子どもへの理解の仕方が変わり、子どもの問題のみでなくその背景にも着目出来ることを学びました。また、自立支援計画作成に向けてのアセスメントを日々の業務の中で自然と行っていることに気づかされました。

久しぶりの研修参加だったので、他の受講者の考え方や業務にむかう姿勢とても刺激を受けて帰ってくる事が出来ました。

リーダー 秋山加奈子

お心遣いに感謝致します

(17・5〜17・11) 敬称略・50音順

☆寄付金

中村光孝、下田弘明、小島昭、渋川皮膚科、須藤いづみ、高橋とみ子、(株)サニクリーン、(株)群馬壁装、新島学園短大、秋山明、齋藤實、飯塚由美、中澤文子、(有)建設、柳井元子、原澤重子、高山道子、渋川教会、島田高子、横手商店、飯島克二、陸川恭太、小澤精肉店、曾川正、斉藤医院、八百耕、旭石材、三愛荘、竹之内久子、渋川中央ライオンズクラブ、松尾親次、石原正巳、石北医院、島田製材所、中野順夫、太田翔平、小山一成、鯉沼自治会、栗原牧子、山口道子、小野宇三郎、望月栄一、荒木美幸・彩乃、大嶺真勝、(株)コラボレーション、春山商店、大島屋、孔文社印刷、大類博史、ミート星野、高橋潔、望月敦子、狩野恵理、新井幸一・洋子、島田卓爾・昌子、豊田誠、大竹祐治、宮下智満、春日園、近藤みさ子、日本善行会東北毛支部、長島寛、廣瀬猛、大場壮次、埴田昭三、秋山賢司、村上新一、富岡更生保護女性会、石坂孝雄、子持郵便局、高山均、県社会福祉協議会片野清明、百瀬滋好、後藤弘一、渋川教会子どもの教会、上原澄次、佐藤勇、下田清子、小澤勝次、田代鮎子、樋口昭信、若山久子、石田和男、浜大商事(株)、群馬GAJET、国際ソロプチミスト前橋、星野総合商事、群馬県遊技業協同組合、入澤達也、関口美装、森英明、下仁田町更生保護女性会馬山支部、赤城地区更生保護女性会、室伏仁、吉岡町更生保護女性会、更生保護女性会小野上支部

匿名の方、他各位

☆奢贈物品

長谷川ちか子、五十嵐研介、群馬ヤクルト、小政鮎、村上新一、石北医院、(公財)山田昇記念財団、JRR東労組高崎地本、林弘子、カルビー(株)東日本支店、金井秀夫、遠藤昌男、中澤達雄、こはるび、ふくちゃん、埴田昭三、山口史人、村田薫、中之条町(株)虎屋、前橋西ロータリークラブ事務所内「広瀬川アート散歩スケッチ会」事務局、横尾円、須田集、小沢恵、村上みね、外山晴子、渋川市民生委員児童委員協議会、佐藤尚子、塩谷喜一、竹之内邦江、丹羽稔、佐藤貞次、武藤こず江、松村良夫、群馬医薬品卸協同組合、高橋尚弘、(有)七国架輿、小沢義孝、小澤加代子、木部千鶴、福島修二、福島恵子、(株)モギカバン本店、横山勇人、大井圭子、小沢一二、中島心路、犬塚玲子、富澤京子、伊藤悦子、今井貢、根本豊、松岡寿治、横山悟、(株)原田ガトーフェスタハラダ原田義人、榎林律子、熊本ちろ子、(株)サニクリーン、高橋春美、椎葉正幸、渋川

市企画部スポーツ課、並木なつ江、茂木一郎、渡邊明香、鈴木文江、中島久美、真田屋、山口集、坂井侑

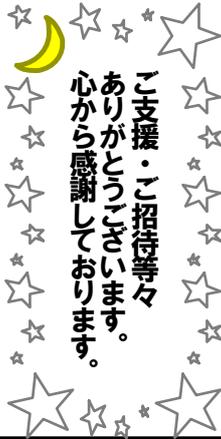
匿名の方、他各位

☆ボランティア

(児童交流)須藤いづみ  
(ベビーマッサージ)林 弘子  
(ハンドマッサージ)竹之内邦江  
(書道)山口道子、大塚廣未  
(絵画教室)ピノキオ絵画教室  
(学習)県青年赤十字奉仕団、新井佳奈絵  
(畑作業)篠原徹  
(ピアノ)鈴木音楽教室(渋川市)  
(カットボウ)髪切美匠飯塚勇介、オプ(ヘア)群馬県理容生活衛生同業組合渋川支部

掲示板

・苦情解決報告 計二件  
(内容) 職員の言動を改めてほしい  
(結果) 責任者が子ども・職員を呼び面談  
・退職しました。大変お世話になりました。  
石坂隼一(保育士)  
・復職しました。宜しく申し上げます。  
布施聡一郎(児童指導員)



ご支援・ご招待等々  
ありがとうございます。  
心から感謝しております。

☆県共同募金会様「NHK歳末たすけあい」

普通自動車免許取得のため五名の高校生が一人十七万円の支援(配分)を受けました。県民の皆様のご善意に感謝します。

☆(株)ニラク様

毎月2・9の日に沢山のお菓子プレゼント。子ども用の靴下を沢山頂いています。



☆日本善行会東北毛支部様

毎年恒例、白と杵でお餅つきのご奉仕。

☆群馬県助産師会(鈴木せい子)様

幼児さんから高校生まで「命の講話」

☆(株)コラボレーション様

お好み焼きMISの食事券を沢山。

☆岩田養鶏場様

二週に一度、生卵の寄贈。

☆高崎和田ライオンズクラブ様

七五三写真撮影(八名)のご奉仕。

☆群馬県児童養護施設連絡協議会や群馬県等に寄付・寄贈を頂き、県内の各施設に配分されております。皆さまの温かなお心遣いが届いております。

- ・国際ソロプチミスト前橋様
- ・群馬県遊技業協同組合様
- ・星野総合商事(株)様
- ・JA共済群馬県本部様
- ・高崎和田ライオンズクラブ様
- ・伊勢崎ロータリークラブ様
- ・山田製作所様

☆お米、洋服、野菜、果物、子どもとの触れ合い、励まし、寄付等々、大勢の皆さまの温かな善意の上に私たちの生活が成り立っております。今後とも宜しくお願い申し上げます。

☆北極星

この夏、まだ会話がままならない幼児さんが三人やってきました。とにかく可愛い!!生活のほとんどが幼児さん中心に様変わりしました。思春期真っ只中の男子たちも、赤ちゃん言葉で手を引いて遊んでくれて笑顔が満ち溢れます。

一方で担当者は、すべてにおいて手がかり目が離せません。夜泣きもあって一晩中添い寝です。寝不足でフラフラ:そんなときに限って他の子が問題を...二十代の新米保育士さんの心情は!!(泣きたいのは...)

子育てって、愛情や体力を吸い取られることかな。疲れきったり、イヤになったりも正直あります。でも、ふと見せる笑顔や楽しいひと時から、いろんな栄養をもらっていることも確かだと思ふ今日この頃です。(長島英之)



小学2年 女兒 『サンタクロースへの手紙』  
日本サンタクロース協会に入選しました  
(ピノキオ絵画教室に通っています)